

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山福富校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令基準を遵守し、スペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切に配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関外に階段があります。夜間用電灯を設置しましたが、段差等の危険については注意喚起を行います。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日ミーティングを行い、職員間で必要な情報を共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善に繋げています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所のホームページに公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現時点では第三者による外部評価の実施予定はございませんが、今後必要に応じて実施致します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			入社時の初任者研修をはじめ、全職員が研修・事例検討会に参加しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様への聞き取りを行い、アセスメント後の個別支援計画作成に反映させています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			入所時のアセスメントシート及び年度更新時に事業所内共通のアセスメントシートを活用します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラムの固定化を防ぐため、必要に応じて相談・議論を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			特性や気持ち・興味に合わせて効果的に楽しく取り組めるよう、支援内容の工夫を行っております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			目標設定を行いながら、児童の状態に合わせて支援を実施しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	個別療育のみで集団療育は行っておりません。アセスメントをもとに、優先順位をつけて個別支援計画を策定しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日ミーティングを行い、職員間で必要な情報を共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日のミーティング時に、前日の支援の振り返りを行い、職員間で必要な情報を共有しています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回の支援記録を作成し、見直すことでお子様の成長や環境の変化に合わせて、支援内容や方法を検討しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月毎にモニタリングを実施し、個別支援計画の更新を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			個々のお子様の課題に応じて、基本活動を複数組み合わせ、支援を実施しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			児童発達支援管理責任者をはじめ、担当指導員を中心に参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携が必要な利用者様や、保護者様から要望があった際は、学校との連絡調整を行い、情報共有・相互理解を測れるよう取り組んでいます。行事予定等は利用者様・保護者様から教えていただき把握に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者様のご要望に応じて、移行支援として情報共有を行っています。情報共有・相互理解は積極的に取り組んでおります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在、対象となる児童は在籍しておりません。児童のより良い生活の実現のため、支援経過や内容の情報共有を行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	要望に合わせて、他の専門機関との連携が取れるよう取り組んでいます。今後は、外部での研修への積極的な参加も検討致します。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在、交流は行っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			定期的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回の支援終了後に、保護者様への支援内容のフィードバックの時間を設けております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてお伝えさせていただいています。
保護者への説明	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定、利用者負担については、契約時に説明させていただいております。また、教室にも重要書類の掲示を行っております。支援内容は、個別支援計画作成時に説明し、毎回の支援終了後にフィードバックの時間を設けています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてお伝えさせていただいています。

責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、保護者会等の開催予定はございませんが、希望があれば検討致します。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所に受付者・解決責任者を選任するなど、苦情受付体制を整えるとともに、専用のお問合せ窓口を設置しています。いただいた苦情に対しては、社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動内容やイベントのご案内等を教室内に掲示しております。また、LINE 配信による保護者様への情報発信も行っています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載された書類は、鍵付き書庫に保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様・保護者様の状態に応じて、ICT やその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っておりません。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成し、研修を実施しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月 1 回の防災訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを作成し、研修を実施しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束については、マニュアルを作成し、研修を実施しています。これまでに対象となる利用者様は在籍しておりませんが、必要が生じた場合には、マニュアルに沿って対応致します。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、対象となるお子様は在籍しておりません。受付面談時に、お子様の特性についてお聞きし、日々状態の把握に努めております。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が発生した際には、報告書を作成・保管し、職員間で情報共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山福富校 保護者等数(児童数)：45名、回収数：42名、割合：93.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	3	1	支援後の振返り時に、保護者様の話の内容が利用者本人に聞こえてしまう、というご意見をいただきました。別室(事務室)でお話を伺うこともできますので、ご相談ください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	2	1	職員の配置数は基準を遵守しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	22	7	施設の利用に際してご不便等ございましたら、職員までお知らせください。可能な限り対応させていただきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	42	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	40	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	13	18	ない方がよい、お子様に合っている、というご意見をいただきました。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	42	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	41	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36	4	2	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	17	19	ない方がよい、というご意見をいただきました。現在、保護者会等の開催予定はございませんが、希望があれば検討致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31	11	0	苦情受付窓口を設置し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応させていただいております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	10	3	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	37	5	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	34	7	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	7	5	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	32	6	1	通所を楽しみにしていただけるよう、支援内容の工夫を始め、支援後にお楽しみの時間を設けることもございます。お子様に適した支援プログラムになるよう心掛けています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	36	2	1	利用者様・保護者様ともに大満足、というご意見をいただきました。引き続きご満足いただけるよう、真摯に対応させていただきます。

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。